

2021 FIA APRC ASIA RALLY CUP Rd.1
2021 年 JAF 全日本ラリー選手権 第1戦
2021 年日本スーパーラリーシリーズ 第1戦



International Rally of TSUMAGOI



RALLY GUIDE 1

2021.2.4-7 <http://www.rally-tsumagoi.com>



ASAMA
Motor Sport Club

M O S C O
MOTOR SPORTS COORDINATE



婦恋村
Tsumagoimura

婦恋村
モータースポーツ推進機構

【注意】

この書類は案内書として作成されており、規則的な効果はありません。

規則については、2021FIA APRC ラリー規定、2021FIA 地域ラリー規定、

2021 年 JAF 国内競技規則、2021 年 JAF 全日本ラリー選手権統一規則、

Rally of Tsumagoi 2021 特別規則書及び公式通知に従ってください。

目次

1.大会概要

1	大会概要	3
1.1	Rally of Tsumagoi 2021 について	4
1.2	開催地 孺恋村について	5

2.オーガナイザーの連絡先

2.1	大会事務局	6
2.2	ラリーHQ	6
2.3	メディア事務局および申込方法	6
2.4	オーガナイザー	6
2.5	大会役員 および 競技役員	7

3.プログラム

3.1	大会開始前のスケジュール	8
3.2	大会期間中のスケジュール	8-9

4.エントリー

4.1	タイトル	9
4.2	エントリー基準、参加台数	9
4.3	エントリー受付期間	9
4.4	エントリー先	10
4.5	エントリー方法	10
4.6	エントリーフィー	10
4.7	エントリーパッケージ	11
4.8	テストランの申込み	11
4.9	宿泊の手配	11
4.10	エントリーフィーの支払い方法	11
4.11	エントリーフィーの返金	12

5.サービスパーク

5.1	サービスパークについて	12
5.2	フレキシサービスについて	12
5.3	サービスパークでの注意事項	12

6.無線

6.0	無線申込	12
-----	------	----

7.燃料・タイヤ

7.1	燃料	12
7.2	タイヤ	13

8.車両と部品の日本への持込と運転に必要な手続き

8.1	日本の法律/通関手続き	13-14
8.2	車両に係る規則	14
8.3	日本国内を運転する条件	15
8.4	保険	15-16
8.5	日本の交通法規の違い	16

9.ヘリコプター

10.ホスピタリティーの手配	16
----------------	----

11.ホテル/宿泊手配

12.レッキ/GPSトラッキング

12.1	レッキ要領	17
12.2	レッキ車両	17
12.3	レッキ用タイヤ	17
12.4	クルーの遵守事項	17
12.5	交通規制	17
12.6	GPSトラッキング装置	18-19

13.車検/封印とマーキング、広告

13.1	公式車両検査について (APRC.JSR)	20-21
13.2	公式車両検査について (全日本)	21
13.3	再車検について (APRC.JSR)	21
13.4	再車検について (全日本)	21
13.5	広告およびラリープレート	22

14.シェイクダウン

15.スタート	22
---------	----

16.フィニッシュ

17.PR イベント	22
------------	----

17.1	メディアコンファレンス	23
17.2	開会式	23
17.3	セレモニースタート	23
17.4	セレモニーフィニッシュ	23
17.5	表彰式、ファイナルメディアコンファレンス	23

18.メディア

19.クレデンシャルと車両通行証	23
------------------	----

20.医療とセーフティーサービス

20.1	緊急時のサービス	24
20.2	医療施設	24-25
20.3	その他医療施設	26
20.4	薬局	26
20.5	レッカーサービス	26

21.総合案内

21.1	宿泊案内	27-29
21.2	他施設案内	30-31

22.その他

22.1	スポンサー、出店問合せ	32
------	-------------	----

Appendix

アイテナリー (暫定版)	33-34
ルートマップ (暫定版)	36
スタッドタイヤについて	37

◆ ◆ ◆ 1 大会概要 ◆ ◆ ◆



競技会名称	Rally of Tsumagoi
競技タイトル(予定)	2021 FIA APRC ASIA RALLY CUP 2021 FIA INTERNATIONAL JAPAN SUPER RALLY 2021 年 JAF 全日本ラリー選手権第1戦(予定)
競技会の格式	FIA 公認 国際格式 FIA 公認番号 2021- JAF 公認 国内格式 JAF 公認番号 2021-
開催日時	2021 年 2 月 4 日(木)~2 月 7 日(日)
競技種目	スペシャルステージラリー
SS コース概要	積雪(氷雪路面を含む)
SS 総距離・本数	SS 総距離 約75km SS 本数 15本(予定)

主催: JAF 公認クラブ マツダスポーツカークラブ (MSCC)
JAF 加盟クラブ 浅間モータースポーツクラブ (ASAMA)
JAF 加盟団体 NPO 法人 MOSCO (MOSCO)

Rally of Tsumagoi 2021 大会組織委員会.

共催: 嬬恋村・嬬恋村モータースポーツ推進機構

後援: 群馬県

協力: (有)ケーアイテールサービスカンパニー・(株)キャロッセ・(同)サンク・群馬県長野原警察署
群馬県中之条土木事務所・嬬恋村議会・嬬恋村商工会・(一社)嬬恋村観光協会・バラギ高原観光協会
浅間高原観光協会・鹿沢温泉観光協会・万座温泉観光協会・東海大学研修センター
JMRC 関東ラリー部会・JMRC 群馬ラリー部会・JMRC 埼玉ラリー部会・他

1.1 Rally of Tsumagoi 2021 について

群馬県北西部に位置し、高原キャベツの出荷量で日本一の嬭恋村が舞台。Rally of Tsumagoi は今回で15年目の開催となる四輪自動車によるスピードラリー競技です。どのような気象条件でも開催されるのがラリーの特徴ですが、雪と氷の路面を走行するウィンターラリーは日本国内では数少ないものとなっています。

嬭恋村には、冬季間多くの閉鎖された雪上路があります。これらを有効利用し、冬季にラリーを開催することにより、多くの来村者を迎え地域の活性化に取組むと同時に、より多くの地元住民の方々にモータースポーツを理解していただきたいと考え、当ラリーは 2007 年に「BICC Snow & Ice Rally 2007」として初開催されました。

2008 年からは、名称を「BICC Rally of Tsumagoi」に変更。2012 年からは「JAF 東日本ラリー選手権」の一戦も併催されるようになり、2016 年には「FIA International Rally of Tsumagoi」へと国内でも数少ない国際格式のイベントへと成長を続けています。長年の開催継続の要因として、大きな労力が必要とされる SS コースの除雪作業など嬭恋村の全面協力があつたことは言うまでもありません。

そして 2021 年の開催は FIA APRC アジアカップ、2021 年全日本ラリー選手権の第 1 戦、日本スーパーラリーの開幕戦として開催されタイトルを狙う多くの選手を集めて開催されます。

2月6日土曜の晚にはいつものバラギのナイトステージを用意する予定です。2021 年も運営スタッフ一同、皆様のご参加、ご観戦を心よりお待ちしております。

Rally of Tsumagoi 組織委員会一同



1.2 開催地 嬭恋村 について

嬭恋村は群馬県の西北部に位置し、東は長野原町、草津町に、西・南・北の三方は長野県に接しています。村の東部を除く外周には、浅間山・湯の丸・吾妻山(四阿山)・白根山などの標高2,000m級の山々が連なり、日本の大分水嶺をなしています。

村の中央部を西から東に吾妻川が流れ、集落の大部分はこの流域に散在しています。地質は火山灰土の腐食土壌が多く、高原野菜の適地となっており、特に高原キャベツの出荷量は全国1位です。

気候は高原地帯だけに夏でも涼しく年間の平均気温は8℃前後で、1日の温度差が大きいのが特徴です。特に気温・湿度は避暑に最適であり、軽井沢にまさる避暑地で、最近では浅間高原一帯が一大別荘地としても脚光を浴びています。

嬭恋村の由来は、第12代景行天皇の皇子「日本武尊(やまとたけるのみこと)」の東征中に、海の神の怒りを静めるために愛妻「弟橘姫(おとたちばなひめ)」が海に身を投じました。その東征の帰路、碓日坂(今の鳥居峠)にお立ちになり、亡き妻を追慕のあまり「吾嬭者耶(あづまはや)」(ああ、わが妻よ、恋しい)とお嘆きになって妻をいとおしまれたという故事にちなんで嬭恋村と名付けられました。

嬭恋村はモータースポーツ発祥の地でもあります。戦後が落ち着きを取り戻した1955年、日本における初のビッグイベントとして19メーカー、81台が参加した2輪の第一回全日本耐久オートバイレース(浅間高原/浅間火山レース)が嬭恋村の公道を舞台に開催され、1957年の第二回大会では浅間サーキット(浅間高原自動車テストコース)が舞台となりました。1959年まで続いた「アサマ」は多くの名ライダー/ドライバーを輩出した語りぐさとなっており、当ラリーでも公道レースに使われた道路を移動区間として、一部だけ姿をとどめる浅間サーキットをSSとして使用したこともあります。

こうした歴史を踏まえ2009年嬭恋村長を代表とし、役場各部署や観光関係団体、村内でモータースポーツを展開する団体が集まり、「嬭恋村モータースポーツ推進機構」を設立。各種事業を通じて健全なモータースポーツの発展と安全運転技術・モラルの向上、環境問題に取り組み、「モータースポーツ発祥の地 嬭恋村」から新たなモータースポーツのあり方を追求するとともに、地域の活性化や交通安全の推進にも寄与することを目的として活動を行っています。



1957年第2回浅間火山レース



1968年高速テスト中の三菱コルト 1000F



2014年モンテレー in 嬭恋 浅間ステージ



篠塚建次郎氏と熊川村長



2018年観戦 SS 風景

◆ ◆ ◆ 2 オーガナイザーの連絡先 ◆ ◆ ◆

2.1 大会事務局

Rally of Tsumagoi 大会事務局 (NPO 法人 MOSCO 高崎事務所内)
〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町2458-13
TEL 027-386-4365 / FAX 027-386-4375
WEB サイト: <http://www.rally-tsumagoi.com>
Eメール: office@rally-tsumagoi.com

2.2 ラリーHQ

東海大学孺恋研修センター 1F
〒377-1611 群馬県吾妻郡孺恋村大字干俣2401
TEL 0279-96-1211 FAX 0279-96-1230
WEBサイト: <http://www.tokaitc.com>



2.3 メディア事務局 および 申込方法

日本スーパーラリー メディア事務局 (NPO 法人 MOSCO みなかみ事務所内)
〒379-1403 群馬県利根郡みなかみ町猿ヶ京温泉1514-1
TEL 0277-22-9110 / FAX 0278-66-1000
WEB サイト: <http://super-rally.net/media>
Eメール: media@super-rally.net

「Rally of Tsumagoi」を取材するには、事前登録が必要となります。事前登録は2021年1月5日(火)から2021年1月15日(金)までに「日本スーパーラリーシリーズ(JSR)WEBサイトのメディアページ」
<http://super-rally.net/media> よりご登録下さい。

2.4 オーガナイザー

◇マツダスポーツカークラブ (JAF 公認クラブ 13014 略称 :MSCC)
〒154-0002 東京都世田谷区下馬 6-24-9 小島アルミ(株)内
TEL 03-3414-0176 FAX 03-3414-0472(土日・祝日を除く 10:00 ~ 17:00)
サイト: <http://www.mazdasportscarclub.jp> / Eメール: msccrally@mazdasportscarclub.jp

◇浅間モータースポーツクラブ (JAF 加盟クラブ 10008 略称 :ASAMA)
〒377-1521 群馬県吾妻郡孺恋村大字今井 96-5
TEL 0279-97-4382 FAX 0279-97-4382

◇NPO 法人 MOSCO (JAF 加盟団体 10003 略称:MOSCO)
〒377-1521 群馬県吾妻郡孺恋村今井96-5
TEL 0279-97-4382 FAX 0279-97-4382
WEB サイト: <http://www.n-mosco.com> / Eメール: office@n-mosco.com

2.5 大会役員 及び 競技会役員 (予定)

大会役員

大会名誉会長	山本 一太	(群馬県知事)
名誉顧問	古屋 圭司	(衆議院議員)
名誉顧問	小此木八郎	(衆議院議員)
名誉顧問	小淵 優子	(衆議院議員)
名誉顧問	笹川 博義	(衆議院議員)
名誉顧問	井野 俊郎	(衆議院議員)
名誉顧問	中曽根弘文	(参議院議員)
名誉顧問	萩原 渉	(群馬県議会議員)
名誉顧問	入内島道隆	(群馬県議会議員)
名誉顧問	萩原 渉	(群馬県議会議員)
名誉顧問	松本 幸	(嬬恋村議会議員)
大会会長	熊川 栄	(嬬恋村長・嬬恋村モータースポーツ推進機構会長)
大会顧問	篠塚 建次郎	(ラリードライバー・嬬恋村モータースポーツ推進機構顧問)
	渡辺 栄志	(嬬恋村商工会長)
	黒岩 裕一	(バラギ高原観光協会会長)
	佐藤 洋司	(鹿沢温泉観光協会会長)
	岡村 径朗	((-社)嬬恋村観光協会会長)
	村松 哲郎	(浅間高原観光協会会長)
	塚本 亨	(万座温泉観光協会会長)

組織委員会

組織委員長	高桑 春雄	(NPO法人 MOSCO代表理事)
組織委員	西井 敏則	(MSCC 会長)
	西窪 良行	(ASAMA 会長)
		鈴木 博 (NPO法人 M.O.S.C.O.)
		並木 衛 (NPOぐまラリーネットワーク会長)

審査委員会

APRC審査委員長	TBA (FIA)	
APRC審査委員	TBA (FIA)	
APRC審査委員	TBA (ASN)	
全日本担当審査委員長	TBA (JAF)	JAF派遣
全日本担当審査委員	TBA (JAF)	JAF派遣
全日本担当審査委員	小口 貴久	オーガナイザー任命
FIAテクニカルデリゲート	TBA (FIA)	
JAFテクニカルデリゲート	TBA (JAF)	JAF派遣

競技役員

競技長(COC)	安東 貞敏	(MOSCO)
副競技長(DCOC)	Mr.Peter MACNEALL	(CAMS)
副競技長(DCOC)	後藤 茂行	(MSCC)
競技長補佐(コース)	鈴木 博	(JAC)
競技長補佐(計時)	黒崎 直樹	(PRESTIGE)
競技長補佐(リザルト)	山口 昌也	(JAC)
技術委員長	並木 衛	(NUTS)
事務局長	西井 敏則	(MSCC)
事務局長補佐	堀口 幹城	(CORSA)
事務局長補佐	川田 輝	(APRC JSR担当)
メディアオフィサー	石城 健司	(アコルデ)
救急委員長	池田 徹矢	(MCSC)
医師団長	跡見 等	(外科医)
大会医師	TBA	(外科医)
大会医師	TBA	(外科医)
サービスパークコーディネーター	福村 幸則	(うめぐみ)
リグループコーディネーター	園田 裕康	(JAC)
リグループ・サービスパーク担当	杉村 卓哉	(GRN)
コンペティターリレーション(CRO)	丸山 尚人	(MSCC)

◆◆◆ 3 プログラム APRC/JSR/JRC (予定) ◆◆◆

3.1 大会開始前のスケジュール (予定)

月 日	時間	アイテム	ロケーション
11月20日(金)	9:00	特別規則書発行	https://www.rally-tsumagoi.com/
12月18日(金)	17:00	無線使用申請締切 ヘリコプター登録締切	大会事務局
12月25日(金)	9:00	ラリーガイド2発行	https://www.rally-tsumagoi.com/
1月 5日(火)	9:00~	参加受付開始 メディア登録申請開始	大会事務局 media@super-rally.net
1月15日(金)	21:00	参加受付締切 メディア登録申請締切	大会事務局 media@super-rally.net
1月22日(金)	21:00	エントリーリスト発表	https://www.rally-tsumagoi.com/
1月29日(金)	21:00	使用タイヤ登録締切(全日本)	大会事務局
1月31日(日)	19:00	ロードブック・ルートマップ発行	大会事務局

3.2 大会期間中のスケジュール (予定)

2月 4日(木)	12:00	ラリー本部(HQ)開設	東海大学儒恋研修センター1F
	12:00	サービスパークオープン	儒恋村運動公園
	14:00	公式掲示板設置	ラリーHQ / https://www.rally-tsumagoi.com/
	15:00~17:00	テストラン	儒恋村内
	16:00~18:00	参加受付1(全参加者) ロードブック他資料等配布	ラリーHQ
	18:30	ラリー本部(HQ)クローズ	東海大学儒恋研修センター1F
2月 5日(金)	8:00	ラリー本部(HQ)オープン	東海大学儒恋研修センター1F
	8:00~ 9:00	参加受付2(全参加者) ロードブック他資料等配布	ラリーHQ
	9:00~15:00	レッキ	
	9:00~10:00	メディア受付1	東海大学儒恋研修センター メディアセンター
	9:00~11:00	公式車両検査(APRC、JSR)	東海大学儒恋研修センター公式車両検査場
	9:00~11:00	サービス受付	ラリーHQ
	12:00~16:00	公式車両検査(全日本)	東海大学儒恋研修センター公式車両検査場
	13:30~14:00	アイスノートクルーブリーフィング	ラリーHQ
	13:00~14:30	メディア受付2	東海大学儒恋研修センター メディアセンター
	15:30~16:30	シェイクダウン(APRC、JSR参加者)	浅間サーキット(予定)
	16:00~	第1回審査委員会(予定)	審査員室
	16:30~17:00	メディアブリーフィング	東海大学儒恋研修センター メディアセンター
	17:15~17:45	メディアコンファレンス	東海大学儒恋研修センター メディアセンター
	17:00	LEG1 スタートリスト発表	ラリーHQ 公式掲示板
	18:00	ラリー本部(HQ)クローズ	東海大学儒恋研修センター1F

月 日	時間	アイテム	ロケーション
2月 6日(土)	7:00	ラリー本部(HQ)オープン	東海大学儒恋研修センター1F
	9:00~09:30	開会式/チームマネージャーミーティング	儒恋会館
	10:00~	LEG1 セレモニースタート	儒恋会館スタートエリア
	20:57頃~	LEG1 フィニッシュ	儒恋村運動公園 パルクフェルメ
	23:00	LEG2 スタートリスト発表	ラリーHQ 公式掲示板
	23:00	ラリー本部(HQ)クローズ	東海大学儒恋研修センター1F

02月 7日(日)	7:30	ラリー本部(HQ)オープン	東海大学儒恋研修センター1F
	8:00～	LEG2 スタート	儒恋村運動公園 パルクフェルメ
	15:30頃～	LEG2 セレモニーフィニッシュ	儒恋会館 ホールディングゾーン
	15:50頃～	最終車両検査(APRC/JSR)	東海大学儒恋研修センター 再車検場
	16:10頃～	最終車両検査(全日本)	東海大学儒恋研修センター 再車検場
	16:30(予定)	暫定結果発表	ラリーHQ 公式掲示板/公式WEBサイト
	17:00(予定)	正式結果発表	ラリーHQ 公式掲示板/公式WEBサイト
	17:00(予定)	表彰式	儒恋会館
	17:30(予定)	ファイナルメディアコンファレンス	儒恋会館
	18:00	ラリー本部(HQ) クローズ	東海大学儒恋研修センター1F

◆◆◆ 4 エントリー ◆◆◆

4.1 タイトル

4.1.1 FIAタイトル

- FIA APRC Asia Cup for Drivers and Co-Drivers
- Qualifying rally for the following titles
- FIA Asia-Pacific Rally Championship for Drivers and Co-Drivers
- FIA Junior APRC Championship for Drivers
- FIA APRC 2 Championship for Drivers and Co-Drivers
- FIA APRC 3 Championship for Drivers and Co-Drivers
- FIA Asia-Pacific Rally Championship for Manufacturers
- FIA APRC Nations Trophy
- FIA APRC Teams Trophy

4.1.2 JAFタイトル

- 2021年全日本ラリー選手権(予定)

4.1.3 JMAタイトル

- 2021年日本スーパーラリーシリーズ

4.2 エントリー基準、参加台数

ASIA CUP およびJSRにエントリーする場合はエントラント、ドライバーおよびコドライバーはそれぞれ必要な国際ライセンスを所持していなければなりません。海外で発給されたライセンス保持者は、その国のASNから許可証を受けるか、エントリーフォームに確認印を得なければなりません。

すべてのカテゴリーの参加台数上限は70台です。それ以上のエントリーがあった場合は、オーガナイザーが選考の権利を有し、ASIA CUP JSR への参加申込者はエントリーが保証されます。

ASIA CUP、JSRにエントリーする場合は、ドライバーと参加者が同一であっても、競技ライセンスの他に参加者ライセンスが必要になります。

4.3 エントリー受付期間

参加受付開始 2021年1月 5日(火) 9:00より

参加受付締切 2021年1月15日(金) 21:00まで

4.4 エントリー先

住 所 : 〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町2458-13
 名 称 : NPO法人 M.O.S.C.O. ラリー事務局
 Tel : 027-386-4365
 Fax : 027-386-4375
 E-Mail : entry@rally-tsumagoi.com
 URL : <http://www.rally-tsumagoi.com>

4.5 エントリー方法

エントリーはオーガナイザー所定の下記書類に必要事項を記入し、申込み期間中に上記大会事務局に FAX 又は E-mail にてお申込みください。(郵送での申し込みは受け付けません)

下記のエントリーフォームの原本は署名し参加受付時に提出してください。

4.5.1 ASIA CUP / JSR エントリー時提出書類

- ・ エントリーフォーム一式
- ・ プロモーション情報
- ・ エントリーブックレット/オーダーフォーム一式 (テストラン申込含む)
- ・ 車載カメラ使用申請書 (車載カメラを使用する場合)
- ・ 車検証の写し (日本国内登録車両のみ)
- ・ 車両登録国のASNが発行するカルネの証明書 (海外から一時輸入される車両)
- ・ ラリー競技に有効な自動車保険証券 (写し) 又は、ラリー保険申込書の控え
- ・ 画像データー (ドライバー、コドライバー、参加車両)

4.5.2 全日本ラリー選手権 および その他のクラス エントリー時提出書類

- ・ 参加申込書
- ・ 車両申告書
- ・ サービス登録申請書
- ・ アンケート (プロモーション情報)
- ・ エントリーブックレット、支払い明細書 (全日本ラリー選手権)
- ・ 使用タイヤ登録申請書 (1月29日までに提出)
- ・ 車載カメラ使用申請書 (車載カメラを使用する場合)
- ・ 車検証の写し
- ・ ラリー競技に有効な自動車保険証券 (写し) 又は、ラリー保険申込書
- ・ 誓約書 (誓約書のみ参加受付時提出のこと)
- ・ 画像データー (ドライバー、コドライバー、参加車両)

4.6 エントリーフィー

4.6.1 APRC ASIA RALLY CUP/日本スーパーラリーシリーズ

1台 160,000円 (オーガナイザーが指定する任意広告を受け入れる参加者)

4.6.2 全日本ラリー選手権/その他のクラス

1台 120,000円 (オーガナイザーが指定する任意広告を受け入れる参加者)

上記費用には、4.7エントリーパッケージの内容が含まれ、宿泊、食事の費用は含まれません。

4.7 エントリーパッケージ

	ASIA CUP / JSR	全日本ラリー選手権	その他のクラス
ラリーガイド1	Webサイト	Webサイト	Webサイト
特別規則書	Webサイト	Webサイト	Webサイト
ラリーガイド2	Webサイト	Webサイト	Webサイト
ロードブック	2	1	1
ルートマップ	2	1	1
公式プログラム	4	2	2
エントラントパス	2	2	2
サービスクルーパス	5	5	5
ゲストパス	2	—	—
サービス車両通行証	1	1	1
チーム車両駐車証	2	1	1
サービスパークスペース	7m × 10m	5m × 10m	5m × 10m

上記記載の書類やパスの追加およびサービススペースの追加はエントリーブックレットに記載し申込み下さい。

4.8 テストランの申込み

APRC ASIA RALLY CUP/日本スーパーラリーシリーズの参加者は2月4日(木)15:00～17:00に嬭恋村内で実施するテストランに参加できます。参加費用は1台 30,000円です。

希望するクルーはエントリーブックレット/オーダーフォームに必要事項を記入し、参加申請と同時に申し込みください。

4.9 宿泊の手配

本ラリー事務局では参加者の皆さまの宿泊手配行っておりません。

嬭恋村での宿泊を希望する方は、21項の総合案内を参照して各自で手配願います。

4.10 エントリーフィーの支払い方法

参加費用、追加宿泊費用、他の支払いは申込と同時に下記銀行口座へお振込みください。

振込先

【銀行名】群馬銀行

【店名】沼田支店(210)

【預金種目】普通預金

【口座番号】1482223

【口座名義】

トクテイヒエイリカツドウホウジン モスコ

特定非営利活動法人 M.O.S.C.O.

【略称】トクヒ モスコ

Wire Transfer Instructions

Payment Currency : Japan, Yen (JPY)

Bank Name : Gunma Bank Numata-branch

City, Province or Territory: Numata-city Gunma

Country :Japan

Bank Account Number :210-1482223

Account Name :Tokuteihieirikatsudouhoujin

M.O.S.C.O.

Swift Number :GUMAJPJT

※ 支払いは日本円のみとし、すべての送金手数料は参加者負担とする。小切手は不可。

4.11 エントリーフィーの返金

エントリーフィーは次の場合全額返金されます。

- 1) エントリーが受理されなかった場合(事務手数料 2,000 円を差引返金)
- 2) ラリーが開催されなかった場合(振り込み手数料を差引全額返金)
但し、ラリー開催15日前以降に大規模な災害等により開催中止とせざるをえない状況となった場合は総参加費用の70%を返金します。
- 3) オーガナイザーは不可抗力(各自のASNにより正当に証明された場合)により出走できなくなった参加者にエントリー料金の50%を返金します。

◆◆◆ 5 サービスパーク ◆◆◆

5.1 サービスパークについて

サービスパークは、群馬県嬭恋村運動公園駐車場に設置されます。

サービスパークの開設は2月4日からですが、管理は2月5日12:00から行います。

5.2 フレキシサービスについて

参加クルー全員、フレキシサービスを受けることができます。

詳細は特別規則書 付則8にてお知らせします。

5.3 サービスパークでの注意事項

サービスパークは 標高 800mに位置する 嬭恋村運動公園駐車場に設置されます。

天候により、本ラリーが開催される2月は、氷点下15度を下回る場合があり、吹雪で強風が吹いたりする場合がありますので、対応できる服装準備や強風でサービステント等が飛ばされないような対策をお願いします。

※サービスパークにはゴミ箱の設置は有りませんので、必ずゴミは全てお持ち帰りください。

◆◆◆ 6 無線 ◆◆◆

日本での無線の使用は、厳しく規制されています。無線装置の使用を希望する場合は、12月18日までに当該装置の使用周波数、型番および出力等の必要事項を無線局諸元調書に記入し事務局まで提出してください。

提出された無線局諸元調書によっては日本国内で使用できない場合があります。

◆◆◆ 7 燃料/タイヤ ◆◆◆

7.1 燃料

本大会で有鉛ガソリンは使用できません。燃料内の鉛の含有検査方法はJIS K2255です。

ASIA CUP 参加者はFIA国際モータースポーツ競技規則の付則J項252.9条に適合したFIA燃料の使用が認められます。その場合参加者が各自で手配し、オーガナイザーが指定した場所まで燃料を持参することとします。

公式車両検査終了後からラリーフィニッシュまでの間は、ロードブック内に記載されているオーガナイザーが指定した給油所にて給油することとします。

7.2 タイヤ

7.2.1 ASIA CUP / JSR参加者

7.2.1.1 ハンドカットおよびトレッドパターンの変更が認められ、タイヤマーキングは行いません。

7.2.1.2 タイヤの使用量は制限されません。

7.2.1.3 スタッドタイヤの使用を認めます。詳細はAppendix 3を参照してください。

7.2.2 全日本ラリー選手権 および その他のクラス 参加者

7.2.2.1 本競技会で使用できるタイヤ本数は8本までとし、日本国内で市販されているスノータイヤ（誰でも何処でも購入可能なタイヤで「M+S」、「M・S」、「M & S」の表示があるいわゆるグラベル用タイヤ）に限り使用可能とします。

JAFの承認を得て「M+S」、「M・S」、「M&S」の表示のないスノータイヤを使用することができる。ただしこの場合、競技参加者は当該タイヤを使用する競技会の2ヶ月前までにJAFに申請してください。

7.2.2.2 本競技会で使用するタイヤを1月29日までに 使用タイヤ登録申請書 にて事前に登録申請する事とし、登録申請期間中の使用タイヤ登録変更は1回のみ変更可能とします。1月29日以降の登録変更は一切認められません。

7.2.2.3 安全上必要と判断した場合、競技長の宣言により規定本数に追加して2本使用することが出来ます。

本項にしたがってなされた競技長の宣言に対して抗議することは出来ません。

7.2.2.4 本競技会では、使用する全てのタイヤのサイドウォールに競技車両番号をマーキングします。併せてスペアタイヤについては、トレッド面にもマーキングを施すものとします。なお、当該競技会中における未使用のタイヤについては、技術委員長の許可を得ることにより、新たにマーキングがされた他のタイヤに交換が許されます。

7.2.2.5 タイヤマーキング時いかなる場合においても、スリップサインが出ていないこととします。

7.2.2.6 2輪駆動車で参加車両のみ、スタッドタイヤの使用を認めます。詳細はAppendix 3を参照してください。

◆◆◆ 8 車両と部品の日本への持込と運転に必要な手続き ◆◆◆

8.1 日本の法律/通関手続き

通関手続きに必要な書類と注意点などは下記の通りです。

(1) FIAカルネ

FIAカルネはラリーカー、レッキ車両、サービス車両などの海外で登録された車両が日本国内を走行する時に必ず必要になります。このカルネは当該車両登録国のASNから発行されます。なお、FIAカルネで通関をする際には、JAFが発行するカルネの証明書が必要になります。この証明書の取得については、オーガナイザーにお問合せ下さい。なお、カルネとこの証明書は、当該車両を使用中に警察などから提示を求められる場合があります。いつでも提示できるよう用意しておいて下さい。また、当該車両の登録国を問わず、公道を走る全ての車両は自賠責保険に加入してはなりません。

注意:ジュネーブ条約(ジュネーブで1949年に締結された「道路交通に関する条約」)国以外の国から車両を輸入する場合は、FIAカルネを取得していても、日本に到着した時点で車検、及び日本国内での登録が必要になります。この車検と登録には時間と費用がかかります。

※カルネ名義人以外の方が当該車両を使用する場合は、前もって日本での通関時に所定の申請書による届出が必要です。

(2) ATAカルネ

ATAカルネは機材、部品、タイヤ、及び販促アイテムを持ち込む時、必要になります。ATAカルネで輸入された全ての品目はラリー後再輸出される必要があります。禁制品は例え一時的であっても輸入することは出来ません。

(3) PRO FORMA INVOICE

PRO FORMA INVOICEの使用に関しては、オーガナイザーもしくは個々の輸送会社にお尋ね下さい。

高圧ガスシリンダーなどの危険物や医療品の輸入に必要な特別認可を受ける際に、上記の書類提出が求められます。これらの輸入に関しては、各自で手続きをする必要があります。

8.2 車両に係る規則

本ラリーに参加する車両は、道路運送車両法・道路交通法など日本の国内法規を遵守しなければならず、国際モータースポーツ競技規則付則J項あるいはJAF国内競技車両規則（ライトポット、排気音量、etc.）に合致していなければなりません。

8.2.1 クラス

8.2.1.1 APRC ASIA RALLY CUP

参加可能な車両は 2021 年 FIA 地域ラリー競技規則 4 条及び 2021 年 FIA 地域ラリー競技規則 V4(APRC) の第4条に適合する車両であり、車両クラスは 2021 年 FIA 地域ラリー競技規則 V4(APRC) の第 4.2 条に示されます。

8.2.1.2 日本スーパーラリーシリーズ

4WDクラス : 2021年FIA地域ラリー規定第4条もしくは日本スーパーラリーシリーズに適合する車両
2WDクラス : 2021年FIA地域ラリー規定第4条もしくは日本スーパーラリーシリーズに適合する車両

8.2.1.3 全日本ラリー選手権

2021年日本ラリー選手権規定、第2章 全日本選手権 第7条および第8条に適合する車両。

8.2.1.4 その他のクラス

全日本ラリー選手権に適合する車両に加えRB車両での参加を認めます。

8.2.2 海外登録の車両について

日本で登録されていない車両は、以下の (a) (b) の書類が必要であり、車両に搭載しておかなければなりません。
(c) は競技車両用にお勧めします。

- (a) JAFから発行され、オーガナイザーから配布されたカルネの証明書類（翻訳されたもの）。
この書類は車両の一時輸入を許可する効力があります。ラリーカーに関しては、エントリーフィーに含まれていますが、ラリーカー以外の車両に関しては、手数料がかかります。
- (b) 自賠責保険の加入。ラリーカーに関しては、エントリーフィーに含まれています。ラリーカー以外の日本で登録されていない車両に関しては、約6,500円で加入することができます。
- (c) ラリー保険。ラリーカーやレッキカーに対しこの保険をかけることをお奨めします。この保険には第三者賠償責任保険も含まれ、保険料は気筒容積によりますが、約25,000円です。

当ガイド付則のエントリーブックレットに、車両の輸入に関するセクションがあります。上記の(b)と(c)の加入に関しては、車両について詳細をご記入ください。

8.3 日本国内を運転する条件

海外から入国する者が日本国内で運転する為には日本の運転免許証、もしくは公道を運転するのに有効な国際免許証を所持しなくてはなりません。国際運転免許証は1949年に締結されたジュネーブ条約下で発行されたもののみが有効で、免許証の表紙にその事が明記されていなくてはなりません。詳細に関してはオーガナイザーにお問合せ下さい。

ドイツ、フランス、スイス、イタリア、ベルギー及び台湾で発行された免許証を所持している参加者は、JAFによる翻訳が必要になります。この翻訳と免許証を同時に携帯することで、ジュネーブ条約下で発行された国際運転免許証と同じ効力を持ちます。

ジュネーブ条約締結国および上記以外の免許証を所持している参加者は、外免切替が必要です。

外免切替の詳細についてはこちらのウェブサイトをご覧ください。

英語: <http://www.jaf.or.jp/e/switch.htm>

日本語: <http://www.jaf.or.jp/inter/translation/index.htm>

8.4 保 険

競技参加車両(海外登録車両)は自賠責保険及びラリー競技に有効な任意の対人対物保険に加入することとします。海外登録競技車とクルーメンバーはオーガナイザーの用意する保険により以下の特約内で加担されます。(ドル表示は1米ドル=120円の場合)

8.4.1 スペシャルステージ

スペシャルステージ観客用保険

1) 死亡: 最大100,000,000円(約952,000米ドル)

2) 入院: 7,500円(約71米ドル)/1日

(事故日より最大180日を限度とする)

3) 通院: 5,000円(約48米ドル)/1日

(事故日より180日以内の通院について、最大90日を限度とする)

8.4.2 ロードセクション

ロードセクション第三者対人対物保険

1) 対人: 最大無制限

2) 対物: 最大5,000,000円(約48,000米ドル)

(スペシャルステージを含む)

3) 搭乗者: 最大5,000,000円(約48,000米ドル)

※入院は事故日より180日を限度とする。

※通院は事故日より180日以内、最大90日を限度とする。

オーガナイザーの用意する保険はLEG1のスタート時点から、フィニッシュまで、もしくはリタイア、失格までを有効とする。たとえオーガナイザーの発行するプレートを付けていても、すべてのサービス用車両は本競技会の正式な競技車とは認められず、オーガナイザーの用意した保険の対象とはなりません。

8.4.3 日本国内登録車両の競技用保険

日本国内登録車両は本ラリー競技に有効な任意の対人対物保険に加入しなければなりません。

保険金額は対人2000万円以上、対物200万円以上、搭乗者1000万円以上とします。

搭乗者についてはJMRC共済制度(見舞金)も可とします。

※競技用保険未加入の方は、当ラリーに有効な保険加入手続きを事務局にて受付します。

競技用自動車保険申込書を「Rally of Tsumagoi」ホームページよりダウンロードし申込みください。

8.4.4 クルー以外のチーム関係者損害保険

1) 死亡: 最大10,000,000円(約95,000米ドル)

2) 入院: 5,000円(約47米ドル)/1日

保険掛金 1名/1口のみ 550円(約5.2米ドル) (1週間有効)

※入院、通院の日数の上限は事故日より180日以内で、入通院合計で180日を限度とします。

8.5 日本の交通法規の違い

日本には国際基準とは異なる交通規則が存在します。特に下記は注意してください。

全体的に道路標識は国際基準に合致していますが、「止まれ」の標識は六角形ではなく、逆三角形で海外の「Give Way」の標識に似ています。

すべての車両は踏切で必ず停止しなくてはならず、通過する前に列車が来ないことを確認しなければなりません。

スピード標識で規制されていない道路は、町の中心部は40km以下で、その他の地域は60km以下で走行しなければなりません。

詳細は下記警察庁WEBサイトより確認ください。

https://www.keishicho.metro.tokyo.jp/multilingual/english/traffic_safety/traffic_rules/index.html

9 ヘリコプター

本ラリー開催地域は山間地で、民間航空機の飛行が厳しく制限されている地域のため、ラリーのサポートを目的としてヘリコプターを使用することは大変困難です。

それでも使用を検討される場合は、12月18日までに事務局にお問い合わせください。

10 ホスピタリティーの手配

コーポレートホスピタリティーについては事務局にお問い合わせください。

11 ホテル/宿泊施設

エントリーフィーには宿泊費は含まれていないので、各自で手配ください。

嬬恋村内の宿泊施設を21項に記載します。

◆ ◆ ◆ 12 レッキ/GPSトラッキング ◆ ◆ ◆

12.1 レッキ要領

12.1.1 レッキは2月5日(金)オーガナイザーのコントロールの下、出場クルーを対象に行われます。

レッキ受付は参加受付と同時に2月4日(木)16:00~18:00、2月5日(金)8:00~9:00 ラリーHQにて行われ、各クルーはレッキカード及び車両識別カードを受け取ってください。

12.1.3 レッキスケジュールの詳細については特別規則書付則2に従うこととします。

12.2 レッキ車両

本競技に使用する競技車両を除くノーカラーリング車両とします。参加者が各自手配してください。

12.3 レッキ用タイヤ

レッキ走行で利用できるタイヤは、一般車用スノータイヤとします。

12.4 クルーの遵守事項

12.4.1 各クルーはレッキの間、車両識別カードを貼り付けしなければなりません。

12.4.2 各クルーは、各スペシャルステージを2回走行することができます。但し、同じ区間を重複使用するスペシャルステージは1つのステージとして1か所で2回の走行とします。

12.5 交通規制

12.5.1 レッキの間、競技者は交通法規を遵守しなければならず、さらに特別規則書や公式通知で通知されるオーガナイザーのいかなる指示にも従わなければなりません。いかなる場合も、他の道路通行者の安全と権利を尊重しなければなりません。オフィシャルはレッキのルート上でレッキ車の動作を目視または計測機器、写真ビデオによって監視することがあります。全ての違反は大会審査委員会に報告され、ラリースタート不可までの罰則を課す場合があります。

12.5.2 レッキ中スペシャルステージおよびすべての道路において法定速度を超えてはならない。これに違反した場合は2021FIA地域ラリー規定 20.2条により大会審査委員会によって罰則を課します。

12.6 GPSトラッキング装置

セーフティトラッキング

FIA地域選手権規定65.2項により全車セーフティトラッキングシステムの搭載が義務付けとなっています。

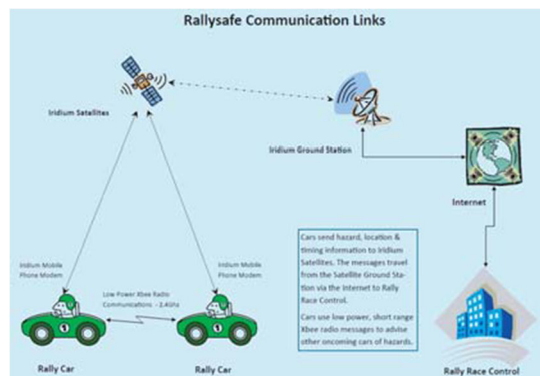
Rally of Tsumagoi ではRally Safeのトラッキングシステムを安全上および競技進行の理由により全車取り付けることとします。

トラッキングシステムとは

イリジウム衛星とローパワー無線を利用したトラッキングシステムを車両に搭載することにより同じシステムを搭載している前走車が停車もしくはスローダウンをモニターで確認ができます。また前方に車両が停止している場合にコースクリア(OK)もしくは緊急サポート(SOS)の情報もモニタースクリーンに表示されるシステムです。

機能及び取り付け等の詳細はウェブサイトをご覧ください。

<http://rallysafe.com.au/>



貸し出し機器

Rally Safe Unit本体(右写真のディスプレイ部)

自身で事前準備が必要な機器

アンテナキット (右写真ディスプレイ以外の機器)

- GPSアンテナ
- 取り付けブラケット
- 電源ハーネス



アンテナキットをお持ちでない方は下記URLから購入してください。

www.rallysafe.com.au

販売価格は \$175.00 AUD

アンテナキットは2月5日(金)の車検までに取付け、車検を受けてください。

本体は車検時に貸出しおよび、RallySafeスタッフが作動確認を行います。

アンテナキットはオーガナイザーにても数台準備しますが、お渡しは当日現地渡しとなり、費用も輸送費や手数料が含まれるため直接購入価格より高価になりますので、可能な限りご自身で直接ご購入下さい。

返却方法

基本的には最終パルクフェルメ前にて回収しますので、最終サービスで車両より取り外し、返却準備願います。パルクフェルメ前にラリーセーフのスタッフがおりますので返却下さい。

リタイヤ等で最終パルクフェルメ前で返却出来ない場合は、2月7日(日)18:00までにHQ内大会事務局に必ず返却して下さい。これに遅れると国際郵便での発送となる場合があります。その際の輸送費は参加者にお支払いいただきます。

Rally Safe:使い方マニュアルビデオ

<http://rallysafe.com.au/competitors-tm/>

Functionalities Overview

機能一覧

Standard Functions 標準的な機能	Detail 詳細
Transit Screen 通過スクリーン	Displayed throughout the event in transport stage 移動区間をイベント中、常に表示
Race Screen レーススクリーン	Displayed whenever vehicle is in competition 車両が競技中にある場合、表示される。
Push to Pass 追い越し警告ボタン	Warns slower forward cars that you intend to overtake 前方を行く遅い車に、追い越しの意思を示す。
Slow Car スローカー警告	Warn oncoming drivers that a vehicle ahead has reached minimum speed 前方車両がスローダウンしていることを知らせる。
Hazard (Yellow Screen) 警告 (黄色スクリーン)	Warns oncoming drivers that a vehicle ahead is stationary and is in a hazardous position. Distance to hazard is displayed 前方の車両が危険な位置に停止している場合、そこに至るまでの距離を表示する。
OK (Green Screen) OK (緑スクリーン)	Warns oncoming drivers that a vehicle ahead is stationary but not in a hazardous position. Approaching vehicles are safe to pass at current speeds. Distance to hazard is displayed 前方車両が停止しているが、安全を阻害しない位置にある場合で、後続車両が競技スピードで通過する事が出来る時に表示される。また停止車両までの距離を表示する。
SOS (Red Screen)Flashing SOS (赤色スクリーン) 点滅	Warns oncoming drivers that a vehicle ahead is stationary, in a hazardous position and is in need of urgent assistance Distance to hazard is displayed 前方の車両が危険な位置に停止しており、緊急サポートが必要な場合で、そこに至るまでの距離を表示する。
SOS Acknowledged (Red Screen)Solid SOS 認識 (赤色スクリーン) 表示	Warns oncoming drivers that a vehicle ahead is stationary, in a hazardous position and it has been acknowledged that assistance is required. Distance to hazard is displayed 前方の車両が危険な位置に停止しており、緊急サポートの必要性が既に認識されている場合、そこに至るまでの距離を表示する。
Timing タイミング	Timing unit has the ability to time from 1 sec to .01 sec depending on event requirements. Timing to .001 is in developmentStage and race times can be viewed on screen イベントにより、1秒から0.1秒までの計測が可能。0.01秒までの計測については開発中で、レースのタイムはスクリーンで確認可能。
Additional Functions 追加機能	Detail 詳細
Stalled car on gridRace safe only ストールした車両がいる場合の、グリッドレースでの安全	Warns cars of stalled vehicle ahead and displays distance to the vehicle. Grid position can be displayed 前方でストールした車両までの距離を表示する。グリッドのポジションも表示可能。
Flag signals フラッグシグナル	Any flag signals can be displayed automatically or manually by race control. Can include Red flag or Abandon Race レースコントロールからフラッグシグナルを自動又は主導で表示させる事が可能。赤旗やレース中止なども表示できる。
Speed restrictions スピード制限	All forms of speed restrictions are displayed and logged from Restart speed post safety car to pit lane speeds etc 全ての形式のスピード制限を表示する事が出来、セーフティカー退避後の再スタートスピードからピットレーンスピードなどまで記録する事が出来る。
Max Speed 最高速度	Warns competitors that they have reached or exceeded the maximum speed allowed for the event. This notification is logged to unit and can be reviewed for infringement identification イベントで認められている速度に達したもしくは超過したコンペティターに警告する。この警告はユニットに記録され、違反検証に使用する事が出来る。
Virtual Footage 仮想記録	Virtual footage of vehicles is available 車両の仮想記録を使用する事が出来る。

◆ ◆ ◆ 13 車検、封印とマーキング、広告 ◆ ◆ ◆

13.1 公式車両検査について (APRC、JSR)

13.1.1 公式車検の場所と日時

場所：東海大学婦恋研修センター 公式車両検査エリア

日時：2021年2月5日(金) 9:00～11:00

すべての車両のギヤボックスとデフおよび予備のギヤボックスとデフのマーキング及び、すべてのターボチャージャー付き車両のターボチャージャーシーリングは、2021年2月1日以前に発行されるコミュニケーションの車検スケジュールに従って公式車両検査と同時に行われます。

13.1.2 マッドフラップ

競技車両にはFIA国際モータースポーツ競技規則J項252.7.7条に従ったマッドフラップを取り付けることができます。

13.1.3 ウインドウ/ネット

サイドおよびリヤウインドウに対する銀色または着色フィルムの使用を認めます。詳細についてはFIA国際モータースポーツ競技規則J項253.11条に従うこととします。

13.1.4 クルーの安全器材

クルーは国際モータースポーツ競技規則L項第3章に従ってホモロゲーションされたドライバークローズ、グローブ、シューズ、ヘルメット、バラクラバ、FHRヘルメット、FHRなどすべて安全な衣類と器材を装着しなければなりません。公式車両検査時に各クルーの装備を確認するので必ず公式検査場にお持ちください。

13.1.5 騒音レベル

FIAカルネおよび関税定率法で一時輸入された車両は登録国の基準を満たす騒音レベル以下でなければなりません。

日本国内登録の車両は道路運送車両法の保安基準を満たす騒音レベル以下でなければなりません。

13.1.6 安全燃料タンク

参加車両はFIA国際モータースポーツ競技規則付則J項第253条14項で定めるFIA公認の安全燃料タンク装着が義務付けされます。

13.1.7 キルスイッチ

競技車両はFIA国際モータースポーツ競技規則J項253.14に合致するサーキットブレーカーを備えていなければなりません。

13.1.8 消火装置

競技車両にはFIA国際モータースポーツ競技規則J項253.7条に従った消火装置の取り付けが義務付けられます。

13.1.9 競技車両に搭載する物

非常用停止表示板(三角)2枚、非常用信号灯、赤色灯、牽引用ロープ、救急薬品、タイヤチェーン、スコップ
A3版の "OK" "SOS" カード(車内の取出しやすい位置に置いておくこと)

13.1.10 セーフティトラッキングシステムの取り付け

本ラリーではセーフティトラッキングシステムを取り付けます。

13.1.11 車載カメラの取り付け

車載カメラを取り付ける場合は、参加申込時に車載カメラ使用申請書の提出が必要です。

また、カメラの取り付けが車体の中側、外側を問わず公式車両検査までに取り付けられていなければなりません。公式車検時に車検員により許可ステッカーが貼付けされ、許可を受けていない場合の撮影は禁止します。尚、このカメラで撮影された映像の著作権はオーガナイザーに帰属されますので、オーガナイザーに画像の提出を求められる事があります。

13.2 公式車両検査について(全日本およびその他のクラス)

13.2.1 すべての参加車両は東海大学婦恋研修センター公式車両検査場において2月5日(金曜日)12:00~16:00の間に実施される公式車検を受けなければなりません。

13.2.2 規定の時間内に車検に合格しない競技車両は、スタートできない。但し、競技会審査委員会が修正時間を与える場合があります。

13.2.3 クルーが着用するもの

2021年国内競技車両規則第4編付則ラリー競技に参加するクルーの装備品に関する付則に従ったヘルメットおよびレーシングスーツを着用することとします。

また、全日本ラリー選手権参加者は頭部および頸部の保護装置(FHRシステム、HANS等)の装着を義務付けます。

13.2.4 競技車両に搭載するもの

非常用停止表示板(三角)2枚、非常用信号灯、赤色灯、牽引用ロープ、救急薬品、タイヤチェーン、スコップ
2021年JAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定第2章第3条に定められている仕様の消火器
A3版の "OK" "SOS" カード(車内の取出しやすい位置に置いておくこと)

13.2.5 セーフティトラッキングシステムの取り付け

本ラリーではセーフティトラッキングシステムを取り付けます。

13.2.6 車載カメラの取り付け

車載カメラを取り付ける場合は、参加申込時に車載カメラ使用申請書の提出が必要です。

また、カメラの取り付けが車体の中側、外側を問わず公式車両検査までに取り付けられていなければなりません。公式車検時に車検員により許可ステッカーが貼付けされ、許可を受けていない場合の撮影は禁止します。

尚、このカメラで撮影された映像の著作権はオーガナイザーに帰属されますので、オーガナイザーに画像の提出を求められる事があります。

13.3 再車検について(APRC、JSR)

13.3.1 再車検の場所と日時

場所 : 東海大学婦恋研修センター 再車検エリア

日時 : 2021年2月7日(日) 15:50頃~

13.4 再車検について(全日本)

13.4.1 再車検の場所と日時

場所 : 東海大学婦恋研修センター 再車検エリア

日時 : 2021年2月7日(日) 16:10頃~

13.5 広告及びラリープレート

13.5.1 ウインド

屋根を含む車体への広告が許されます。但し、車両のフロントウインドウ上部の広告は日本国外登録車両のみに許されます。広告サイズは、フロントウインドウは上部より高さ10cm、リヤウインドウは上端部より高さ8cmを超えないものとします。

13.5.2 任意広告

オーガナイザーの任意広告を受け入れる参加者は特別規則書 付則4に従って広告スペースを確保しなければなりません。

13.5.3 アルコール及び煙草の広告

日本国内において、ラリーカー及びユニフォームに対する広告に制限はなく、アルコールや煙草に関する広告も同様とします。

13.6.4 ラリープレート及びゼッケン

APRC、JSR参加者は2021FIA地域ラリー規定18条に従いラリープレートとゼッケンパネル一式を支給します。これらは特別規則書に従って公式車両検査時までには車両に貼り付けなければなりません。これに違反した場合は罰金54,000円を課します。

全日本ラリー選手権、クラス参加者は特別規則書に従って公式車両検査時までには車両に貼り付けなければなりません。

これに違反した場合は審査委員会に報告されます。

◆◆◆ 14 シェイクダウン ◆◆◆

シェイクダウンは孺恋村内の浅間サーキットにて行います。

APRC ASIA RALLY CUPに参加しおよびオーガナイザーが指名したドライバーの参加が義務付けられています。

日時 2021年2月5日(金) 15:30~16:30

場所 浅間サーキット

ステージ距離 1.89km

◆◆◆ 15 スタート ◆◆◆

日時 2021年2月6日(土) 1号車 10:00~

場所 孺恋会館駐車場 スタートエリア

方法 来賓によるスタートフラッグの合図により順次スタートします。

スタート間隔はオフィシャルにより指示されます。

◆◆◆ 16 フィニッシュ ◆◆◆

日時 2021年2月7日(日) 1号車 15:30(頃)~

場所 孺恋会館駐車場 フィニッシュエリア

方法 各カテゴリーのクラス上位入賞チーム(1位~3位)を対象にフィニッシュポディウムにて暫定表彰セレモニーを行います。他対象外のクルーはポディウムをスルーで通過します。

◆◆◆ 17 PRイベント ◆◆◆

17.1 メディアコンファレンス

日 時 2021年2月5日(金) 17:15～
場 所 東海大学研修センター メディアセンター
内 容 APRC、JSRトップクルーの記者会見および全日本ラリー選手権トップクルーの記者会見

17.2 開会式

日 時 2021年2月6日(土) 9:00～
場 所 婦恋会館 3F
内 容 来賓を招待し開会式を行います。(全クルー参加の事)

17.3 セレモニースタート

前ページ 15 スタートの項目記載の通り

17.4 セレモニーフィニッシュ

前ページ 16 フィニッシュの項目記載の通り

17.5 表彰式、ファイナルメディアコンファレンス

日 時 2021年2月7日(日) 17:30～
場 所 婦恋会館 3F
内 容 全カテゴリーの表彰対象者を表彰します。

◆◆◆ 18 メディア ◆◆◆

日本スーパーラリー メディア事務局 (NPO 法人 MOSCO みなかみ事務所内)
〒379-1403 群馬県利根郡みなかみ町猿ヶ京温泉1514-1
TEL 0277-22-9110 / FAX 0278-66-1000
WEB サイト: <http://super-rally.net/media>
Eメール: media@super-rally.net

◆◆◆ 19 クレデンシャルと車両通行証 ◆◆◆

クレデンシャルと車両通行証の詳細はラリーガイド2に示します。

三次救急(救命救急センター)

初期(一次)及び二次救急医療施設の後方病院として、医療施設及び救急搬送機関から重篤患者を24時間体制で受け入れます。直接の受け入れはできません。(救急車、ドクターヘリでの搬送になります)

救急処置が必要な場合はラリーHQより救急車を手配します。西部消防署嬬恋分署 0279-96-1190

長野県立須坂病院 内科, 外科, 循環器科, 小児科, 整形外科, 脳神経外科, 放射線科
長野県須坂市大字須坂 1332 TEL 026-245-1650

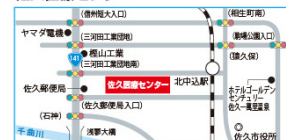
<http://www.pref-nagano-hosp.jp/suzakahosp/shinannai/sinan000.htm#shinryo>



佐久医療センター (高度救命救急センター) <http://www.sakuhp.or.jp/ja/center/index.html>

長野県佐久市中込 3400 番地 28 TEL:0267-62-8181

佐久医療センター



- 北陸新幹線「佐久平駅」から車で約10分
- 上信越自動車道・佐久小幡JCTから佐久中佐都ICへ(ICから車で約10分)
- JR小海線「北中込駅」から徒歩で5分



20.3 その他医療施設

施設名称	住所	TEL	備考
桜井クリニック	吾妻郡嬭恋村西窪 30-3	0279-97-3800	外科・内科・小児科
長生病院	吾妻郡長野原町長野原 71	0279-82-2188	内科/外科/整形外科/ 消化器内科/放射線科
嬭恋村診療所	吾妻郡嬭恋村三原 458-1	0279-97-3020	外科・内科・消化器科
びさいデンタルクリニック	吾妻郡嬭恋村大前50-1	0279-80-6480	歯科
桜井医院	吾妻郡長野原町 1585-1	0279-82-3999	外科/胃腸科/内科/肛 門科/整形外科/放射線 科/リハビリテーション科

20.4 薬局

施設名称	住所	TEL	備考
ツマゴイ薬局	吾妻郡嬭恋村大字三原453	0279-97-2068	
クスリのゆたか嬭恋店	吾妻郡嬭恋村西窪44-1		

20.5 レッカーサービス

各ステージにオーガナイザーが用意するレッカー車が配置されており、SS内でのトラブルの場合はSSコースの外まで、オーガナイザーで用意したレッカー車で搬送します。(実費の費用が発生します)
上記以外の搬送を希望する場合は、ラリーHQにご相談ください。

◆ ◆ ◆ 2 1 総合案内 ◆ ◆ ◆

21.1 宿泊案内

バラギ高原エリア

宿 泊 施 設 名 称	URL	TEL	金額	備考
パルコールつま恋 リゾートホテル	http://breezbay-group.com/palcall/	0279-96-1166	HP 参照	
バラギ高原 ロッジ	http://baragi.co.jp	0279-96-1488	HP 参照	
コテージ ら・ルーナ	http://www.la-luna.co.jp/	0279-96-1800	HP 参照	コテージです チームでの使用 に最適です
プチホテル マニトウ	http://www.manitou.jp/	0279-96-1567	HP 参照	
ペンション ホワイトドリーム		0279-96-1616	HP 参照	
ロッジ グリーンフィールド	http://www.lodge-greenfield.com/	0279-96-1413	HP 参照	
プチホテル アジル		0279-96-1300	お問合せ下さい	
高原のホテルラパン・別館森の月	http://www.rapan.net/	0279-96-1122	HP 参照	カップルやご夫婦 にお勧めです
オーベルジュ ドゥ ら・ルーナ	http://la-luna.com/	0279-96-1155	HP 参照	
シャトレット シリウス		0279-96-1091	お問合せ下さい	
プチホテル 白 樺	http://www.ph-shirakaba.co.jp/	0279-96-1275	HP 参照	
東海大学婦恋高原研修センター	http://www.tokaitc.com/	0279-96-1211	HP 参照	
婦 恋 の 宿 あいさい	http://yado-aisai.com/	0279-96-1280	HP参照	
高原の丘・マルシェ	http://www.marche.to/index.html	0279-96-0480	HP 参照	ツイン和洋室 5 室 トリプル和洋室 1 室
奥婦恋温泉干川旅館・別邸花いち	http://www.hoshikawa.jp/	0279-96-1511	HP 参照	源泉をひいた 一軒宿です ミニ懐石も！

JR 線周辺エリア

宿泊施設名称	URL	TEL	金額	備考
山田屋温泉旅館	https://yamadaya-onsen.com/	0279-97-2057	HP 参照	
山形屋旅館		0279-97-2971	要問合せ	
明治屋旅館	http://www.kirara.ne.jp/meijiya/	0279-97-3080	HP 参照	
婦恋高原旅館とちぎや	http://www.totigiya.server-shared.com/sp/	0279-96-0002	HP 参照	
ログコテージ ふり〜たいむ	http://free-time.jp/	0279-80-6000	HP 参照	
半出来温泉登喜和荘	http://www.nande.com/tokiwassou/	0279-97-3373	HP 参照	

万座温泉エリア

宿泊施設名称	URL	TEL	金額	備考
万座プリンス	http://www.princehotels.co.jp/manza/	0279-97-1111	HP 参照	
万座高原ホテル	https://www.princehotels.co.jp/manza-kogen/	0279-97-1111	HP 参照	
万座温泉日進館	https://www.manza.co.jp/	0279-97-3131	HP 参照	
豊国館	http://www.houkokukan.com/	0279-97-2525	HP 参照	
万座ホテルジュラク	http://www.hotel-juraku.co.jp/manza/	0279-97-3535	HP 参照	
旅館万座亭	http://www.manzatei.com/	0279-97-3133	HP 参照	
万座亭別館	http://www.manzatei.com/	0279-97-2209	HP 参照	
湯の花旅館	http://www.yunohana-m.com/	0279-97-3152	HP 参照	

鹿沢高原エリア

宿泊施設名称	URL	TEL	金額	備考
紅葉館	http://kazawa.jpn.org/	0279-98-0421	HP 参照	
民宿わたらせ	http://watarase.s346.xrea.com/	0279-98-0551	HP 参照	
真田屋		0279-98-0111	HP 参照	
休暇村婦恋鹿沢	http://www.qkamura.or.jp/kazawa/	0279-98-0511	HP 参照	
鹿鳴館	http://karuizawanet.com/rokumei/	0279-98-0003	HP 参照	
ホテルつちや	http://www.sikanoyu.com/	0279-98-0314	HP 参照	
ロッジすばる	http://subaru.boo.jp/	0279-98-0415	HP 参照	
鹿沢リゾートホテル	http://www.jalan.net/yad343298/	0279-98-0484	HP 参照	

浅間高原

宿泊施設名称	URL	TEL	金額	備考
軽井沢倶楽部 ホテル軽井沢1130	http://www.karuizawaclub.co.jp/hotel1130/	0279-86-6111	HP 参照	
紀州鉄道 軽井沢ホテル	http://www.kitetsu-hotel.jp/karuizawa/	0279-84-3011	HP 参照	
浅間高原ホテル	http://www.asama-kogen-hotel.com/	0279-86-5150	HP 参照	
貸別荘ログハウスはにゅうだ	http://www.hanyuda-nouen.com/	0279-96-1797	HP 参照	
ペンションシュレビュー	http://pchou.com/	0279-86-4406	HP 参照	
ペンション KIKI	https://pension-kiki.com/	0279-86-5131	HP 参照	
プチホテルエトワール・アベニュー	https://www.ecoile-avenue.com	0279-86-5211	HP 参照	
フォーウィンドウ(貸別荘)	http://f-wind.jp/	0279-86-5377	HP 参照	
ペンションブロードウェイ	http://p-broadway.com/	0279-86-5222	HP 参照	

ペンションまほうのじゅうたん	http://mahounojuutan.com/	0279-86-5127	HP 参照
わんわんペンション KUU	http://www.kuu.biz/	0279-86-3577	HP 参照
ペンションブルーベリー YGH	http://ygh.a.la9.jp/	0279-84-3338	HP 参照
ペンションレアビット	http://www7.wind.ne.jp/reabit/	0279-86-4338	HP 参照
軽井沢のバリ島 エスティバン・クラブ	http://www.estivant.cc/	0279-84-5448	HP 参照
V.H.P 軽井沢	http://www.geocities.jp/vhp_karuizawa/top.html	0279-86-2296	HP 参照
レンタルログコテージ ウルベビレッジ	http://www.urube.co.jp/	0279-86-2104	HP 参照
貸コテージビラ秀琳	https://www.sheulin.com	0279-86-2353	HP 参照
ペンションローエン格林	http://www.p-lohen.com/	0279-86-6100	HP 参照
浅間リゾートイン	http://www.asama-resort.com/	0279-86-5811	HP 参照
貸別荘ベルエールの森	http://karuizawa-belair.com/home/	0279-86-4234	HP 参照
貸別荘ルネス軽井沢	http://www.runesu.com/	0279-86-4500	HP 参照
ペンション&コテージ T2	http://www.wanwant2.com/	0279-86-3230	HP 参照
貸別荘ハイランド・ヴィラ北軽井沢	http://highland-villa.com/	0279-86-5820	HP 参照
ペンションキャトルセゾン	http://karuizawa2001.net/	0279-84-5755	HP 参照
ペンション森のくまさん	http://www.mkuma.com/	0279-84-6193	HP 参照
いちごいちえ Act2		0279-86-6077	
ホテルアスプロス	http://aspros-h.com/	0279-86-3729	HP 参照
北軽井沢高原ホテル	https://kitakarukogen.com	0279-86-3331	HP 参照
高峰マウンテンホテル	https://www.takamine-mountainhotel.com/	0267-23-1712	HP 参照
ペンションすこやか	http://pension-sukoyaka.com/	0279-82-5650	HP 参照

嬭恋村内には上記他多数の宿泊施設があります。詳しくは嬭恋村観光協会の WEB サイトよりご確認ください。

嬭恋村観光協会 WEB サイト <http://www.tsumagoi-kankou.jp/>

21.2 他施設案内

金融機関

名	称	住所	TEL	備考
群馬銀行	嬬恋支店	吾妻郡嬬恋村三原 394	0279-97-2411	店 舗 ATM
北群馬信用金庫	嬬恋支店	吾妻郡嬬恋村大字大笹 172-1	0279-96-0421	店 舗 ATM
ぐんまみらい信用組合	嬬恋支店	吾妻郡嬬恋村大前 771-2	0279-96-0531	店 舗 ATM

※ ATM は上記他 嬬恋村役場、村内各コンビニエンスストアに設置されています。

店舗情報

お弁当

万	両	吾妻郡嬬恋村大字大笹 481-1	0279-96-0706	AM9:00～PM7:00
ばんちゃんち		吾妻郡嬬恋村大字田代 489-2	0279-98-0901	

自動車修理工場

上	げ 家 (株)	吾妻郡嬬恋村大字鎌原鬼の泉水 1451-21	0279-80-3074	
芦 生 田	オート(有)	吾妻郡嬬恋村大字芦生田 524-2	0279-97-3594	
イチバモーターサービス		吾妻郡嬬恋村大字袋倉 337-1	0279-97-3808	
鎌 原	モータース	吾妻郡嬬恋村大字鎌原 451-2	0279-97-2035	スバル協力店
ガ レ ー ジ	熊 川	吾妻郡嬬恋村大字今井 805	0279-97-2628	
黒 岩 自 動 車	ボディ工場(有)	吾妻郡嬬恋村大字大笹 1870-3	0279-96-0952	
小 嶋 商 会	(株)	吾妻郡嬬恋村大字大笹 509	0279-96-0731	
三越自動車整備工場		吾妻郡嬬恋村大字大前 407-2	0279-96-0208	
清 水 自 動 車	整備工場	吾妻郡嬬恋村大字田代 777	0279-98-0012	
シ モ ヤ 自 動 車		吾妻郡嬬恋村大字芦生田 518-1	0279-97-3270	
高橋自動車整備工場		吾妻郡嬬恋村大字鎌原 711-5	0279-97-2803	
田代自動車整備民間車検工場(有)		吾妻郡嬬恋村大字田代 483-3	0279-98-0748	
土 屋	モータース(株)	吾妻郡嬬恋村大字大笹 1076	0279-96-0121	
嬬恋自動車整備協同組合		吾妻郡嬬恋村大字大前 1836-2	0279-96-0045	
長谷部自動車整備工場(有)		吾妻郡嬬恋村大字西窪 97	0279-97-2123	
干保自動車整備工場(有)		吾妻郡嬬恋村大字干保 1566-4	0279-96-0244	
群 馬 トヨタ	嬬恋 店	吾妻郡嬬恋村大字三原 890	0279-97-2311	トヨタディーラー

ホームセンター

コメリハード&グリーン		吾妻郡嬬恋村大字鎌原字田小路922-1	0279-80-2077	AM9:00～PM8:00
-------------	--	---------------------	--------------	---------------

スーパーマーケット

サンエイ卸売センター		吾妻郡嬬恋村大字西窪44-1	0279-97-3831	
ヤナギヤつまこいマート店		吾妻郡嬬恋村大字鎌原722	0279-97-3321	
JA 嬬恋村 A コーポ オアシス		吾妻郡嬬恋村大字大前767-2	0279-80-6820	

宅配便

ヤマト運輸群馬嬬恋センター		吾妻郡嬬恋村鎌原717-1	027-265-7719	AM8:00～PM8:00
---------------	--	---------------	--------------	---------------

グルメ情報

レストラン

嬬恋高原ブルワリー		吾妻郡嬬恋村大笹 2193-27	0279-96-1403	AM11:00～PM6:30
レストランママ&パパス		吾妻郡嬬恋村鎌原 1970-111	0279-86-4095	
Mama's Garden		吾妻郡嬬恋村鎌原 1054-862	0279-84-3130	AM11:00～PM8:30

和食

割烹中居屋	吾妻郡嬭恋村三原 388	0279-97-2643	AM11:00~PM8:00
さくら寿司	吾妻郡嬭恋村鎌原 710-26	0279-97-2158	
割烹太甲	吾妻郡嬭恋村鎌原 702-18	0279-97-2221	
和食ダイニング「玉船」	吾妻郡嬭恋村鎌原 1902-14	0279-86-5488	
高原倶楽部あやめ亭	吾妻郡嬭恋村大前 2279-739	0279-82-1020	
とんかつ もり亭	吾妻郡長野原町大字長野原 1572-1	0279-82-2911	Rally 関係者ご用達のお店

食堂

あさま食堂	吾妻郡嬭恋村大字鎌原 7107-7	0279-97-2121
てんぐ食堂	吾妻郡嬭恋村大字鎌原 710-5	0279-97-2194
大前食堂	吾妻郡嬭恋村大前 100-5	0279-96-1100
三原屋食堂	吾妻郡嬭恋村三原 397	0279-97-2019
勉強屋食堂	吾妻郡嬭恋村大前 119	0279-96-0036
八景食堂	吾妻郡嬭恋村田代 102-1	0279-98-0059
焼肉飯店じゅえん	吾妻郡嬭恋村鎌原 727-6	0279-97-2279

蕎麦

あさぎり	吾妻郡嬭恋村大笹 2185-10.	0279-96-2705	AM11:00~PM7:30
いっさく庵	吾妻郡嬭恋村田代 3	0279-98-0225	

カフェ

ディーカフェ	吾妻郡嬭恋村鎌原 1053-566	0279-84-1083
--------	-------------------	--------------

居酒屋

酒亭花	吾妻郡嬭恋村大笹 396-1	0279-96-1090
カラオケ酒場三本松	吾妻郡嬭恋村大笹 2190-13	0279-96-1630
千扇	吾妻郡嬭恋村大笹 157-3	0279-96-0545
スナックラシーン	吾妻郡嬭恋村鎌原 710-42	0279-82-1838
ケイズ2000	吾妻郡嬭恋村	

日帰り温泉

バラギ温泉・湖畔の湯	吾妻郡嬭恋村干俣 2401	0279-80-6020
嬭恋温泉つつじの湯	吾妻郡嬭恋村田代 930	0279-98-0930

コンビニエンスストア

セブンイレブン三原店	吾妻郡嬭恋村鎌原 710-25	0279-97-1577
ローソン三原店	吾妻郡嬭恋村三原 935-1	0279-97-4013
セブンイレブン大笹店	吾妻郡嬭恋村大笹 169-1	0279-96-1358

タクシー

浅白観光自動車(株) 三原営業所(タクシー)	吾妻郡嬭恋村鎌原 710-35	0279-97-2424
---------------------------	-----------------	--------------

レンタカー

トヨタレンタカー-長野原草津口駅前店	吾妻郡長野原町長野原 1357-1	0279-82-0100	AM8:00~PM7:00
トヨタレンタカー-軽井沢駅前店	長野県北佐久郡軽井沢町軽井沢東 4-8	0267-42-6100	AM8:00~PM8:00
ニコニコレンタカー-嬭恋大笹店	吾妻郡嬭恋村大字大笹 180-3	0279-96-0150	AM7:00~PM7:00

◆ ◆ ◆ 2 2 その他 ◆ ◆ ◆

22.1 スポンサー様およびラリーパークへの出店等のお問合せ

スポンサー様、およびラリーパークへのご出店のご希望につきましては下記にお問合せください。

日本 モータースポーツ・アソシエーション（JMA）

日本 スーパーラリーシリーズ事務局（合同会社サンク内）

〒213-0002 神奈川県川崎市高津区二子5-5-21-202

TEL 044-850-5115 / FAX 044-850-5116

Eメール: info@super-rally.net

Appendix 1

Rally of Tsumagoi 2021 ITINERARY (DRAFT Ver.1.0.0)

27 August 2020

Start (Sections 1 & 2)		SATURDAY 6 February 2021			(Sunrise 6:43, Sunset 17:17)	
TC	LOCATION	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due
0	Start - (Tsumagoi Kaikan) Start Ceremony					10:00
	Start no Refuel. Distance to next refuel	(11.51)	(48.20)	(59.71)		
1			18.60	18.60	0:40	10:40
SS1	Kazawa Forest 1	6.03				10:43
2			23.00	29.03	0:55	11:38
SS2	Omae Suzaka 1	5.48				11:41
RZ	Refuel - JA		[6.60]			
1	Distance to next refuel	(15.36)	(63.50)	(78.86)		
3			20.10	25.58	1:00	12:41
SS3	Kadokai Panorama 1	3.85				12:44
3A	Hoshimata Regroup & Technical Zone IN		7.30	11.15	0:20	13:04
3B	Hoshimata Regroup OUT/Service IN				0:20	13:24
	Service A (嬭恋村運動公園駐車場)	(15.36)	(69.00)	(84.36)	0:40	
3C	Service - OUT					14:04
4			13.10	13.10	0:25	14:29
SS4	Kazawa Forest 2	6.03				14:32
5			23.00	29.03	0:55	15:27
SS5	Omae Suzaka 2	5.48				15:30
RZ	Refuel - JA		[6.60]			
2	Distance to next refuel	(7.16)	(28.80)	(35.96)		
6			20.10	25.58	1:00	16:30
SS6	Kadokai Panorama 2	3.85				16:33
6A	Hoshimata Regroup & Technical Zone IN		7.30	11.15	0:20	16:53
6B	Hoshimata Regroup OUT/Service IN				0:20	17:13
	Service B (嬭恋村運動公園駐車場)	(15.36)	(63.50)	(78.86)	0:40	
6C	Service - OUT					17:53
7			3.30	3.30	0:10	18:03
SS7	Nitazawa Baragi 1	3.31				18:11
RZ	Refuel - JA		[4.70]			
3	Distance to next refuel	(18.67)	(70.40)	(89.07)		
8			18.30	21.61	1:00	19:11
SS8	Kadokai Panorama 3	3.85				19:14
9			9.00	12.85	0:20	19:34
SS9	Nitazawa Baragi 2	3.31				19:42
9A	Parc Fermé & Technical Zone IN		5.10	8.41	0:20	20:02
9B	Parc Fermé OUT - Flexi Service IN				0:10	20:12
	Flexi Service C (嬭恋村運動公園駐車場)	(10.47)	(35.70)	(46.17)	0:45	
9C	Flexi Service OUT - Parc Fermé IN		Early check-in allowed			20:57
	For all cars, (except re-starting crews), TC9C will close at -					22:00
Saturday totals		41.19	168.20	209.39		

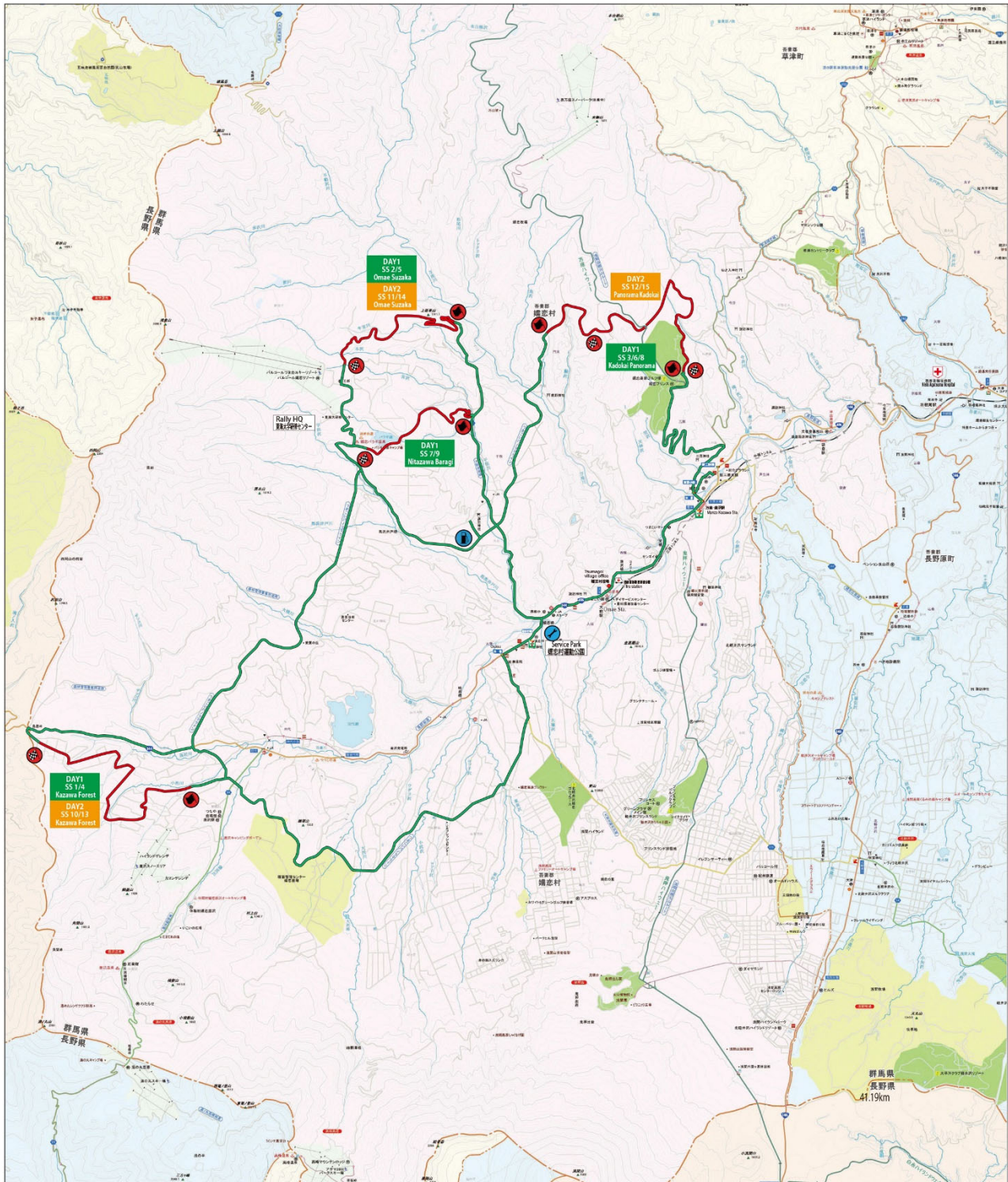
Rally of Tsumagoi 2021 ITINERARY (DRAFT Ver.1.0.0)

27 August 2020

Re-Start (Sections 3, 4 & 5)		Sunday 7 February 2021		(Sunrise 6:42, Sunset 17:18)		
TC	LOCATION	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due
9D	Parc Fermé OUT/Service IN					8:00
	Service D (婦恋村運動公園駐車場)				0:15	
9E	Service OUT					8:15
10			13.10	13.10	0:30	8:45
SS10	Kazawa Forest 3	6.03				8:48
11			23.00	29.03	0:55	9:43
SS11	Omae Suzaka 3	5.48				9:51
RZ	Refuel - JA		[6.60]			
4	Distance to next refuel	(16.84)	(68.80)	(85.64)		
12			18.40	23.88	0:50	10:41
SS12	Panorama kadokai 1	5.33				10:44
12A	Hoshimata Regroup & Technical Zone IN		14.30	19.63	0:35	11:19
12B	Hoshimata Regroup OUT/Service IN				0:20	11:39
	Service E (婦恋村運動公園駐車場)	(16.84)	(68.80)	(85.64)	0:40	
12C	Service - OUT					12:19
13			13.10	13.10	0:35	12:54
SS13	Kazawa Forest 4	6.03				12:57
14			23.00	29.03	0:55	13:52
SS14	Omae Suzaka 4	5.48				14:00
RZ	Refuel - JA		[6.60]			
5	Distance to next refuel	(5.33)	(18.50)	(23.83)		
15			18.40	23.88	0:50	14:50
SS15	Panorama kadokai 2	5.33				14:53
15A	Service IN		6.70	12.03	0:25	15:18
	Service F (Tsumagoi Kaikan)	(16.84)	(61.20)	(78.04)	0:15	
15B	Service OUT - Podium Holding IN					15:33
	Finish - Podium Ceremony				(0:15)	(15:48)
Note: Early check-in allowed at TC15B						
Sunday totals		33.68	130.00	163.68		

Totals of the Rally		SS	Liaison	Total	%
Saturday	9SS	41.19	168.20	209.39	19.7
Sunday	6SS	33.68	130.00	163.68	20.6
Total	15SS	74.87	298.20	373.07	20.1

Appendix 2



Route Map

0 500 1000 2000 2500



SS Start



SS Finish



Service



Refuel

SS Course :



Liaison :



Appendix 3

スタッドタイヤの使用について

Rally of Tsumagoi は国際格式カテゴリー参加者に加えて、国内格式のカテゴリーに2輪駆動の車両で参加される皆様もスタッドタイヤの使用を認めることとしました。

2019年まではJAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規則第3章6条によりスタッドタイヤの使用は規制あり、2輪駆動車は積雪の多いSSコースではタイヤチェーンを装着して走行しておりました。しかし走行中にタイヤチェーンが切れたり、外れたりと危険な状況での走行が幾度か確認されたため、今年、JAFに対し国内ラリーにおけるスタッドタイヤの使用に関する特認申請を提出したところ先日承認となりました。

スタッドタイヤの仕様下記の通りとしますので、参加を予定されている方は準備の参考としてください。

1. 使用タイヤ

日本の公道走行で走行可能なスノータイヤ。および規則書付則に適合するスタッドタイヤ。
使用予定のスタッドタイヤは、車検時にスタッドの形状および本数、突出量を確認する。
スタッドタイヤに関しては、コースの積雪状況により使用を競技長が禁ずる場合がある。
スタッドの突出量が規定を超えた場合は、次セクション以降の該当タイヤの使用を禁ずる。

2. 使用本数

本競技会に使用できるタイヤ本数は20本までとする。ただし、スタッドタイヤの使用本数は8本までとする。（インター格式）
国内格式参加者のタイヤ使用本数は各選手権規定の通りとする。（国内格式）

ラリー中に使用を許されるスタッドタイヤ

ラリー中に使用が許されるスノースタッドタイヤは下記のように許可される。

タイヤのスタッド数は円周上のどの部分でも10.0cm当たり20個を超えてはならない。

使用を許されるスタッドの細則

- スタッドは、中実、円筒形状、かつ、平坦にカットされていること。
- スタッドの横断面は、いかなる場所でも円筒形状であること。
- スタッドの材質は、単一素材であること。
- スタッドの先端部の最小径は2.5mm、かつ、円筒形で平坦にカットされていること。
- スタッドの全長は20mm以内。
- スタッドの重量は4グラム以内。
- スタッドの形状寸法は付則図に記載の寸法を超えるものであってはならない
- 最大突出量は、ブロック表面から7.0mm以内とする。
- スタッドは、タイヤ外側からマウントされていること。
- トレッドを貫通するスタッドは認められない。
- 車検もしくは再車検時に、少なくとも1本のスタッドを抜いて形状および寸法を確認する。

